

大同生命との業務推進会議と表彰式

保険担当常務理事 山田 康人

まずは、日頃から大同生命保険株式会社を委託保険会社とする関東信越税協連共済会の総合事業保障プランにご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。この保険事業は、「相互扶助の精神」に基づき、①関与先企業の繁栄、②税理士事務所の繁栄、③税理士会・税協の繁栄からなる「三つの繁栄」という共通理念のもと推進活動を展開しております。

新潟県税協には今年度は年間目標が130億円を与えられております。4月から10月報告分までの累積実績は143億円で、目標に対する進捗率は110%と好調を維持しております。また、これに伴い手数料収入も3,000万円を超え、前年度比で114%の伸びとなっております。

新潟県税協と大同生命とは毎年10月に業務推進協議会を開催しております。平成28年度は、10月7日にホテルニューオータニ長岡で開催されました。

協議会の流れとしては、1片山理事長挨拶、2宮崎新潟支社長挨拶、3担当常務理事による推進実績中間報告、4キャンペーン該当者表彰式、5大同生命からの情報提供、6講演会、そして最後に懇親会となっております。

表彰式は、平成27年度総合事業保障プラン第2回・第3回キャンペーンの該当者と平成28年度第1回キャンペーンの該当者を税理士組合員の部と営業職員の部で表彰させて頂きました。また、該当者にはギフト券も贈呈させて頂いております。表彰されました皆様方にはおめでとうございますという気持ちと、ありがとうございましたという感謝の念が絶えません。

今回の表彰式では、総合事業保障プランが20周年ということもあり、登録してから継続して20年以上代理店をされている税理士組合員の方に感謝状とお礼を贈呈させて頂きました。長きに渡り総合事業保障プランにご理解とご協力を頂き大変あ

りがとうございました。これからも宜しくお願ひ致します。

大同生命からの情報提供では、多田関東信越税理士共済支社長よりトータル保障ということで、入院・重大疾病・重度の身体障害状態による就業不能・死亡のリスクに対応した商品の説明を頂きました。保障を様々な観点からトータルで考えるということの重要性を改めて認識致しました。

講演会では株式会社インターネットインフィニティの葛岡様より『介護を取り巻く現状と介護サービスの導入』というテーマでご講義を頂きました。高齢者社会となり誰もが要介護状態になる可能性があります。それに備えた準備や心構え、実際に介護状態になった時の対応等大変参考になりました。

最後は参加者が楽しみにされている懇親会です。田中県税協顧問の乾杯のご発声とともに賑やかに会は進行し、皆さんがほろ酔い気分になったところでアトラクションのお楽しみ抽選会です。景品が魅力あるものばかり。参加者全員に当たります。パカラのペアグラスやエスプレッソメーカー、血圧計・体重計・電動歯ブラシ・グルメカタログ・日本酒・バウムクーヘン等々々。大同生命のスタッフの方が景品を考えてくれました。ありがとうございます。中締め挨拶は、角谷県税協副理事長にして頂き、盛会のうちに懇親会はお開きとなりました。

我々税理士は関与先に対して様々な助言・提案をします。保険提案もそのなかに当然入るものと考えます。関与先の経営者にもし何かあっても、その関与先が再起出来るように…何度でも。関与先の繁栄の為、今一度関与先の様々なリスクについてお考えになって下さい。総合事業保障プランの大同生命のトータル保障は、きっとお役に立つことと思います。

新潟県税理士協同組合主催麻雀大会

福利厚生担当常務理事 真嶋 静雄

平成28年11月12日(土)新潟市の割烹の宿「湖畔」において新潟県税理士協同組合主催の麻雀大会が、組合員・賛助会員と提携会社を含め36人による9卓で、盛大に行われました。

大会は、片山理事長の挨拶の後、競技開始前に、競技方法と満貫以上の役の場合には満貫賞が用意されているとの説明があり、午後1時より半チャン3回戦制(1時間制限)で始まりました。

1～2回戦は、くじ引きによる組み合わせで、3回戦は、1～2回戦の合計点数の上位者より4人ずつ区切っての組み合わせにし、3回の総合点数により順位を決めるルールで進行しました。当然ながら、3回戦目の上位の卓の人は、優勝の文字を意識しつつの駆け引きが繰り広げられました。他の卓の人は、一発大逆転を求める勝負と云うよりも、ただ単に満貫賞狙いとなり、特に下位の卓はそれが顕著に表れ、大胆な打ち方が傍から見ても楽しい光景であったと、税協スタッフが申しておりました。

競技終了後、表彰式を兼ねた懇親会が引き続き行われ、成績上位者の他、数多くの賞も用意されて

おり、該当者に賞品が授与されました。

参加された方の中には、役は分かるが点数が数えられない方も何人か居ましたが、それはそれで周りの人達が丁寧に教えてくれますので、心配は無用です。また、今回初参加の方の中から、「楽しい大会ですね」との感想がありました。気軽に参加できる楽しい大会となっておりますので、皆様の次回の参加をお待ちしております。

成績上位者は、次のとおりです。

優 勝	田 辺 修 (三 条 地 域)
準優勝	真 嶋 静 雄 (小 千 谷 地 域)
3 位	渡 邊 敏 明 (新 潟 地 域)
4 位	稲 田 望 (三 条 地 域)
5 位	今 井 彰 夫 (長 岡 地 域)



牌のささやきが聴こえた

三条地域 田辺 修

平成28年11月12日(土)、湖畔の宿に県内税理士「指自慢」の大会の幕があいた。体調が良かろうと悪かろうと3回戦勝負—ただ運あるのみ。年に4回程度麻雀をするが、願うことはスピーディに場が動けばと願って参戦した。

前日は前橋に所用があり、日帰り4時間運転。久しぶりに昼食はカツ丼(勝丼)！おいしかった。どういう訳か明日は順位賞、スポンサー(生保会社)の賞品が当たると良いなあと都合の良いことを考えていたようです。

大会当日、エントリー後のクジ引き「29」(にく)—残念。今日の昼食(クリームパン)はカツ丼にすれば良かったと後悔し、食後の風邪薬。

1回戦—リズムにのり(失うものもなく)

2回戦—初顔合わせ(東場で終了)

3回戦—第1卓での潰し合い(長岡支部T先生、三条支部I先生とS先生、年少の私)

長考する者も無く、皆様とリズム良く3回を勝ち抜き、3回戦は大きな手役も無く逃げ切った結果でしたが、2回戦では「一萬」と「白」の待ち—

「白」があれば大三元。結局場に1枚も出ず、幻の役満に。運が逃げた？

翌日のゴルフは快晴の中、グロス111打で

62位。なぜか「1」に関係！多忙な毎日を働く皆様方に人間関係をより親密にする為、競技を通じて「こころの洗濯」ができるよう毎年開催されるこの大会。保険会社のバックアップ、事務局の準備設営、本当にありがとうございました。三条支部には指自慢の者(不参戦)が多数いますが今回は「運」のみでした。しかし、将来は歴代チャンピオン大会を！年頭にあたり初夢を勝手に描いています。

麻雀愛好者の健勝と益々の事業発展を祈念し、年頭号への寄稿とします。

本年もよろしく申し上げます。

